

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	06076-1	事業名	地域農業支援事業	部名	環境産業部
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財務	会計	一般会計	
	基本施策	03:農林業の振興	務	款	農林水産業費	
	施策の方向	01:農業の担い手・営農組織の育成・確保	科	項	農林水産業費	
	戦略プロジェクト		目	目	農業振興費	

② 目的・概要	対象	「人・農地プラン」に位置付けられた就農5年目までの青年等(新規就農者)				
	目的	「人・農地プラン」に位置付けられた就農5年目までの青年等(新規就農者)に対して、青年就農給付金(年間最大150万円・最長5年間)を給付し、新規就農者の確保及び育成を図る。				

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 補足	名称	青年就農給付金受給者数	計画値		
			実績値	1	1	2	
		単位	人	人	人		
	成果	② 補足	名称		計画値		
			実績値				
		単位					
① 補足	名称	新規就農定着者数	計画値				
	実績値	青年就農給付金受給者のうち、就農後5年間において経営が安定した者(総所得250万円以上)	0	0	0		
	単位		人	人	人		

年度計画				年度実績				
				青年就農給付金受給者数 2人				
④ 事業の計画・実績	事業費			計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ① 296
		事業費			6,000	6,000	一般職員人件費 ② 296	平均給与額 × ③
		国庫支出金					所要人員 ③ 0.04	
		県支出金			6,000	6,000	臨時職員人件費 ④ 0	
		地方債					受益者負担額 ⑤ 0	
		その他					受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥	
		一般財源						
		再掲		翌年度への繰越額		0		
				前年度からの繰越額		0		
				総人件費	①		296	
		総コスト	⑥		6,296			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	新規就農者2名に給付金を支給し、農業経営の一助となった。	総合判定
			A 順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	新規就農者に対し、農業改良普及センター等と連携し、農業経営の方針等に関するケース会議等を行ったが、就農後の経営は依然不安定であり、農業経営の早期安定及び定着を図るためには継続した支援及びフォローアップが必要である。
	【改善の方向性】	県の農業改良普及センター等の専門機関等と一層の連携協力を図り、農業経営支援を行うとともに、農地の集約支援等を行い、早期の経営安定及び就農定着を図る。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二
--------------	---------	---------------------